



【主な内容】▶2面 市民税・都民税の申告 ▶8面 ファーレ立川アートミュージアム・デー ▶特集 立川市教育だより「たち」

新型コロナウイルス感染症の影響による催し等の中止や延期、各施設の開館状況等の情報は、市ホームページをご覧ください。各問い合わせ先へ。



立川市ブランドメッセージ 「立川市の魅力を一言で表す合言葉」

市の魅力を市内外に発信していくために、多くの市民の方が共感できる、立川市の魅力を一言で表す合言葉「ブランドメッセージ」をつくることになりました。公募市民の方、企業推薦の方、職員有志による、「ブランドメッセージ等ワークショップ」で、たくさんの魅力を話し合い、4つの候補を作りあげました。

立川市に興味がある方は、どなたでも投票できます。最も共感するメッセージをひとつ選んでください。

1 輪になる、たちか「わ」
 困った時には、輪になって助け合えるまち。
 いろんなまちと手をつなぎ、新しい何かを生み出していく。
 ブレーキもかけず、円を描きながら、スピードを上げていく。
 風を切って向かっていけるのも、いつも周りにたくさんの人がいてくれるから。
 あなたから広がっていく、立川の「わ」。

2 たちどまらず、かわっていく
 まちの景色がどんどん変わっていく日常。
 想像していなかった毎日を、乗り越えていく。
 「たち」どまらずに、
 「かわ」り続けられるのは、ずっと前から走ってきたから。
 いつもまちにはみんながいてくれるから、変化は怖くない。
 新しい未来の光が見えているから。

3 今日も、立川にいます
 気がつけばいつも、立川にいる。
 まちにはひとが行き交い、にぎやかさは足取りを軽やかにさせてくれる。
 空は広く、公園の静けさや川のせせらぎは心を穏やかにしてくれる。
 どこかホッとする心地よいまち、それがここにいる理由なのかもしれない。
 それはきっと、人もまちも程よい距離感だから。
 わたしは「今日も、立川にいます」。

4 立川くらいが、一番いい
 にぎやかすぎず、静かすぎず。
 まちと自然のちょうど良さ。
 ひとりになりたい時は、放っておいてくれる。
 まちに出かければ、誰かに出会える。
 それぞれの場所で、季節ごとに様々な表情を見せてくれる。
 何でもある、がそこにある。
 全部が一番いい、立川らしさ。



投票方法

次のうちいずれかで、2月24日(水)[必着]までに投票してください。くわしくは、市ホームページ、投票用紙付きチラシ(市役所1階総合案内、窓口サービスセンター、各連絡所、各図書館、各地域学習館で配布)をご覧ください。

- ▷市ホームページの投票フォームから(右2次元コードからアクセス可)
- ▷市公式Twitterの投票フォームから
- ▷チラシについている投票用紙で



なお、任意の用紙でも投票できます。お問い合わせください。
☎広報課シティプロモーション推進係・内線2747

かたらい夢みらい

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、市民の皆さんも不安や緊張感の中での生活が続いていることと思います。私も、新型コロナウイルス感染症対策の取りまとめやワクチン接種に関する対応など、重要でかつ急を要する業務が続いたことで、自身の体調管理や健康維持の重要性を再認識しました。市長就任以来、毎朝行っている5キロメートルのウォーキングに加えて、食事の濃いものは控え、炭水化物も少なめを心がけるなど、健康の維持に努めています。

「新しい日常」への対応の中、公務に伴う市外への出張が減少しました。その一方で、雑木林に囲まれた遊歩道、玉川上水や多摩川の潤い、新鮮な立川産の農産物、駅周辺の利便性など、改めて本市がもつあふれんばかりの魅力にゆっくりふれることができました。

このたび、本市の魅力を市内外に発信していくため、立川市ブランドメッセージの投票を行います。市民の皆さんがもつ立川市のイメージに近いメッセージに、ぜひ一票をよろしくお願いたします。

立川市長 清水 庄平